

製品名: DZIP3 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab10248**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	140kDa

抗原情報

遺伝子名	DZIP3
別名	DZIP3; KIAA0675; E3 ubiquitin-protein ligase DZIP3; DAZ-interacting protein 3; RNA-binding ubiquitin ligase of 138 kDa; hRUL138
遺伝子 ID	9666.0
SwissProt ID	Q86Y13
免疫原	抗血清はヒト DZIP3 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 681-730

背景

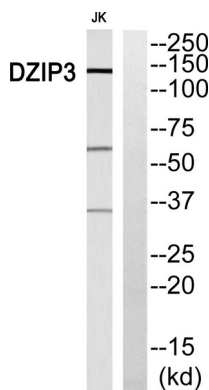
機能:E3 ユビキチンリガーゼタンパク質は、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続くプロテアソーム分解を媒介します。E3 ユビキ

チンリガーゼは、E2 ユビキチン結合酵素からチオエステルの形でユビキチンを受け取り、それを標的基質に直接転移します。RNA に特異的に結合できます。経路:タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。配列注意:汚染配列。潜在的なポリ A 配列。類似性:1 つの RING 型ジンクフィンガーを含みます。サブユニット:DAZ タンパク質と相互作用します。組織特異性:低レベルで広く発現しています。骨格筋、腎臓、心臓で高発現しています。胎盤、肺、脳、肝臓、膵臓でも低レベルで発現しています。機能:E3 ユビキチンリガーゼタンパク質は、標的タンパク質のユビキチン化とそれに続くプロテアソーム分解を媒介します。E3 ユビキチンリガーゼは、E2 ユビキチン結合酵素からチオエステルの形でユビキチンを受け取り、標的基質に直接転移します。RNA に特異的に結合します。経路: タンパク質修飾; タンパク質ユビキチン化。配列注意: コンタミネーション配列。ポリ A 配列の可能性もあります。類似性: RING 型ジンクフィンガーを1つ含む。サブユニット: DAZ タンパク質と相互作用する。組織特異性: 低レベルで広く発現している。骨格筋、腎臓、心臓で高発現。胎盤、肺、脳、肝臓、膵臓でも低レベルで発現している。

研究分野

-

画像データ



DZIP3 抗体のウェスタンブロット解析。右レーンは DZIP3 ペプチドでブロッキングされている。